

## 2011 年度 ブライアンストーンカントリー倶楽部／テニス・フレンドシップ・デイ

11月19日(土)、日本人会テニス部に、大使杯／企業杯／月例練習会等々の活動場所の提供してくれるブライアンストーンカントリー倶楽部との交流会が、今年も無事行われました。有志が参集して、テニスをした後に“飲食い”する、という単純な催しですが、今年で9年も続く伝統的(?)なファンクション。食事の手配については、一年毎、交互に役割を分担する決まりで、今年は日本人会側がホスト役でした。南ア⇄日本の交流を深める場としても意義あるもの、とテニス部は悦に入っています。

当日はテニスの後に急な雨に襲われましたが、多数の参加者(※)を得て例年以上の盛り上がりを見せました。

(※)テニスをせず“飲食い”のみ参加のお子様を含め日本人は30名程度。テニスだけして帰った南ア人も含めると総勢にして60名程度(←or more)だったと思います。

以下、写真を交えて実況中継します。



・南ア人側の陣営。プロレスなら外人悪役チームの様な雰囲気を感じなくもないですが、皆さん本当に良い人ばかりです。



- ・ “飲食い”開始。遠方はブライの手配につき熟考するテニス部キャプテン。



- ・BCC-テニス・コミッティ・チェアマンと日本人会テニス部キャプテンの綿密なる打合せ(?)。実はこの時、キャプテンは既にほろ酔い以上。テーブルの下では、彼の愚息が意味不明の行動を…。



・日本人会テニス部キャプテンの挨拶に聞惚れる(?)南ア人側参加者の面々。



・BCC-テニス・コミッティ・チェアマンからの挨拶。手元に在るのは“ジャパニーズ・サケ”。



・本件開催に辺り、御意見番的な存在の2人。敦さん、本当に有難う御座いました。



・参加者の皆さんには食事の用意等々、本当に色々のご協力頂きました。写真はホンの一例。会場でのブライの様子。



・当日のスペシャル・メニューの“焼き鳥”（※）。雨にも負けず、ひたすら約100本焼き続けた焼き鳥部隊！ 副キャプテンが張付きで監修に当たりました。

（※）機材・レシピ特別協力：住友商事殿

「趣味／スポーツに国境はなく、愛好の士はいつでも何処でも直ぐに心が通じ合うと思います。言葉以上に語らえて仲良くなれる…、その意味では愛好者の多いテニスは、ゴルフと同じ位、世界の何処に行っても楽しめるスポーツと思います。掲載すべき写真が残せなかったのは残念ですが、皆さん、プレーも楽しんで頂いたと思っています。

ヴェテランも多いブライアンストン側の同士達は、日本人では考え難いショットを多く繰り出して来ます。『俺が正統派のテニスを教えてやるっ!!!』とテニス部も頑張りました。

今回、ご参加頂いた皆様には種々特別なご協力を頂き、本イベントを成功裏に終了出来ました。この場を借り改めて御礼申し上げる次第です。有難うございました。

以上、  
日本人会テニス部。